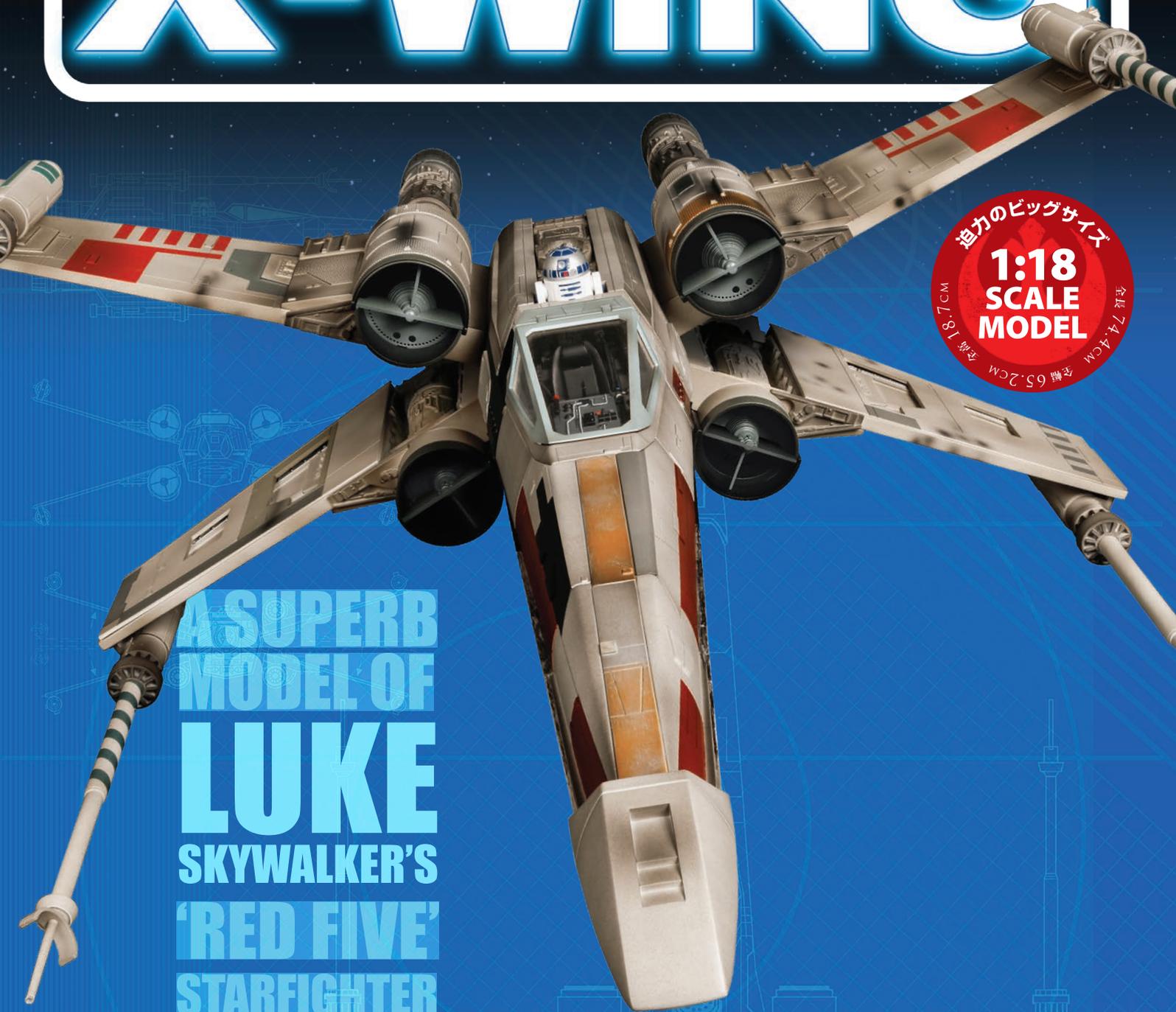


STAR WARS™

BUILD YOUR OWN

7

X-WING



迫力のビッグサイズ
1:18
SCALE
MODEL
全長 74.4cm
全幅 65.2cm
高さ 18.7cm

A SUPERB
MODEL OF
LUKE
SKYWALKER'S
'RED FIVE'
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

第7回配本 組立内容

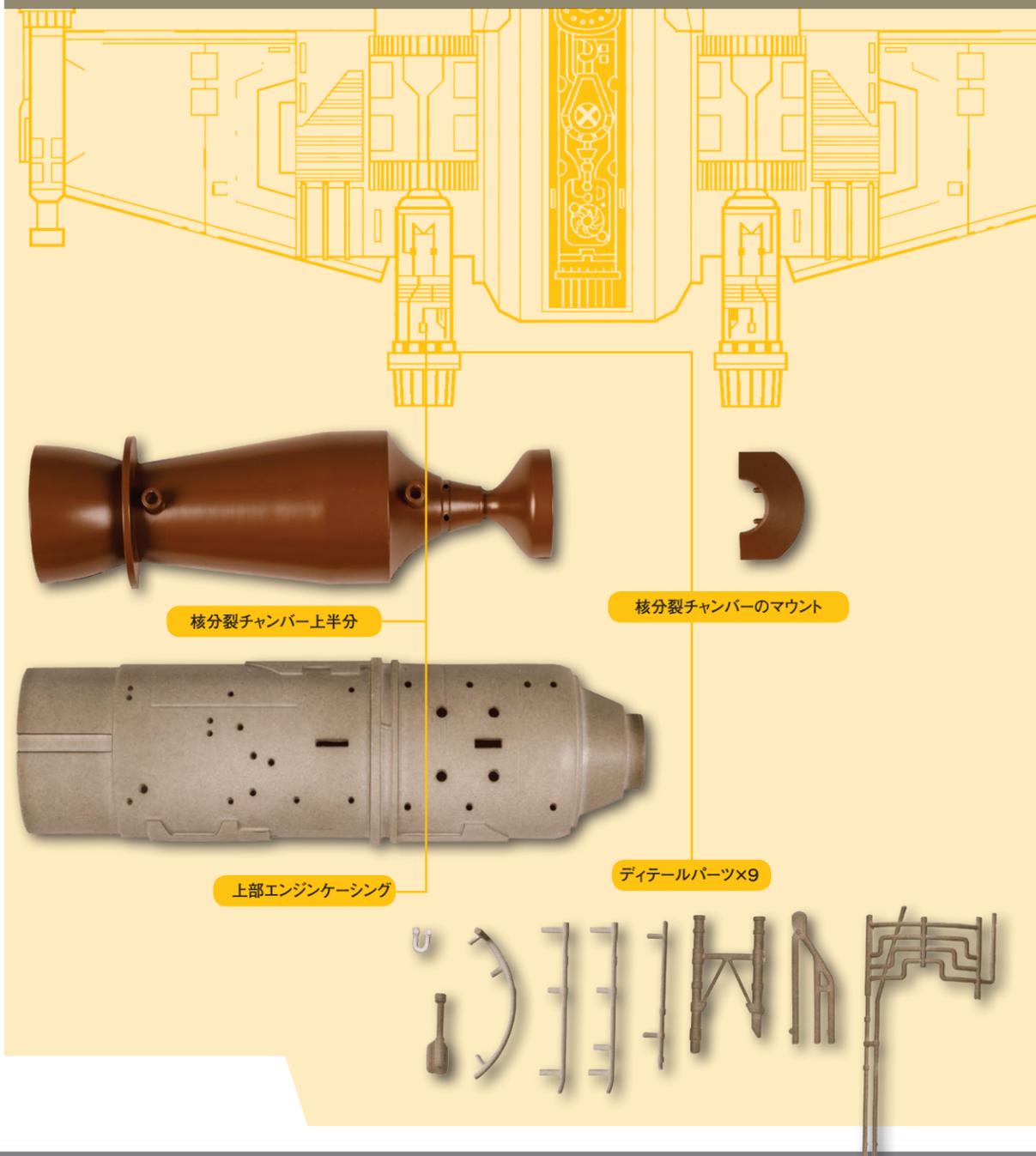
STAGE 25	左舷下翼エンジン.....	132
STAGE 26	左舷下翼エンジン②.....	138
STAGE 27	左舷下翼エンジン③.....	142
STAGE 28	左舷下翼マウント.....	150

左舷下翼エンジン

このステージの主な内容は、ステージ 24 からの左舷下翼エンジンの背面に収まるフェージアルスラストエンジンケーシングの上半分である。また、ケーシングの内側にある核分裂チャンバーの半分を作成し、外部のディテールパーツを取り付ける。

ステージ25の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

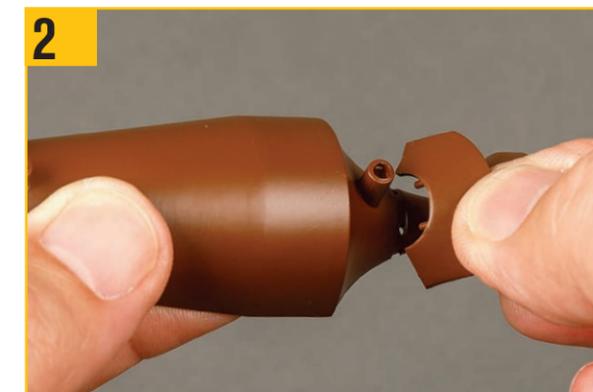


エンジンの組み立て

提供されるすべての部品は、ピンを穴に押し込むことで固定される。135 ページの画像は、どのパイプラインがどこに使うのかを特定するのに役立つ。手順に従って慎重に各パーツを特定し、それがどこにあるかを確認する。



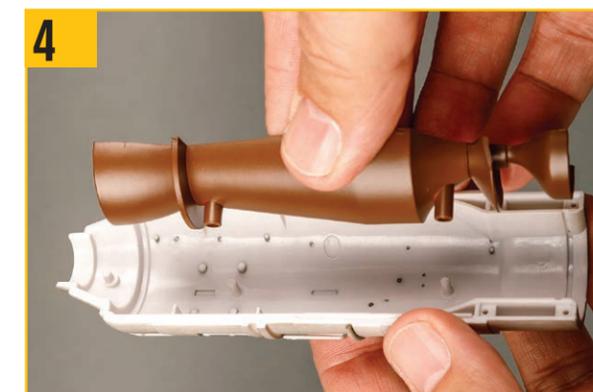
1 エンジンケーシングと核分裂チャンバーの2つのパーツを用意する。



2 核分裂チャンバーマウントを取り付けるために、核分裂チャンバーの2つの穴に対応する2つのピンがある。



3 チャンバーマウントのピンをしっかりと押し込む。



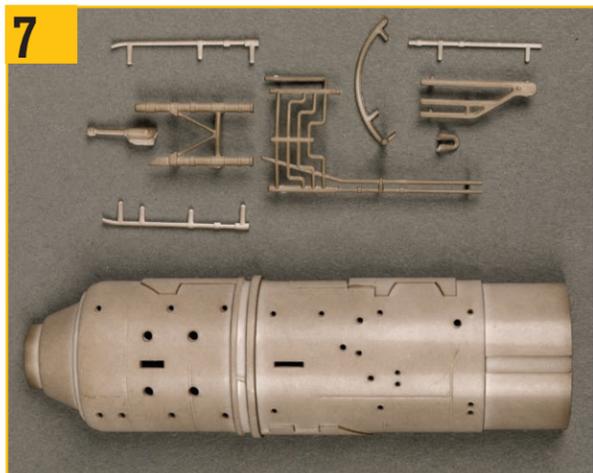
4 核分裂チャンバーには、エンジンケーシング内の対応するピンに対応する2つの取り付け支柱穴がある。



5 核分裂チャンバーをピンにしっかりと押し込む。



6 エンジンの内部は写真のようになる。



9つのディテールパーツを用意し、次ページの写真を参考にして、それぞれのパーツがどこに収まるかを確認する。



エンジンケーシングの写真に示したスロットに一致する長い突起があるパーツAを用意する。



パーツAをしっかり押し込む。



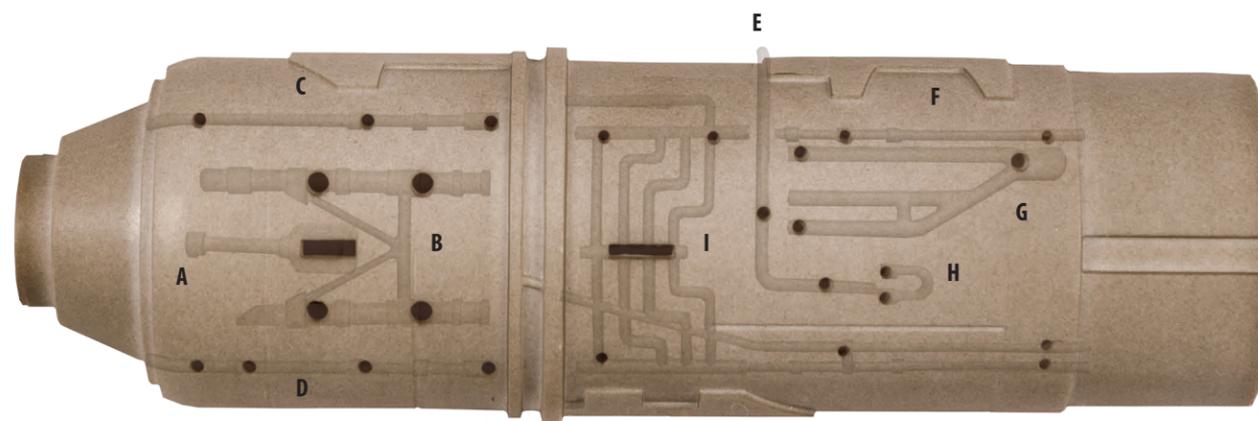
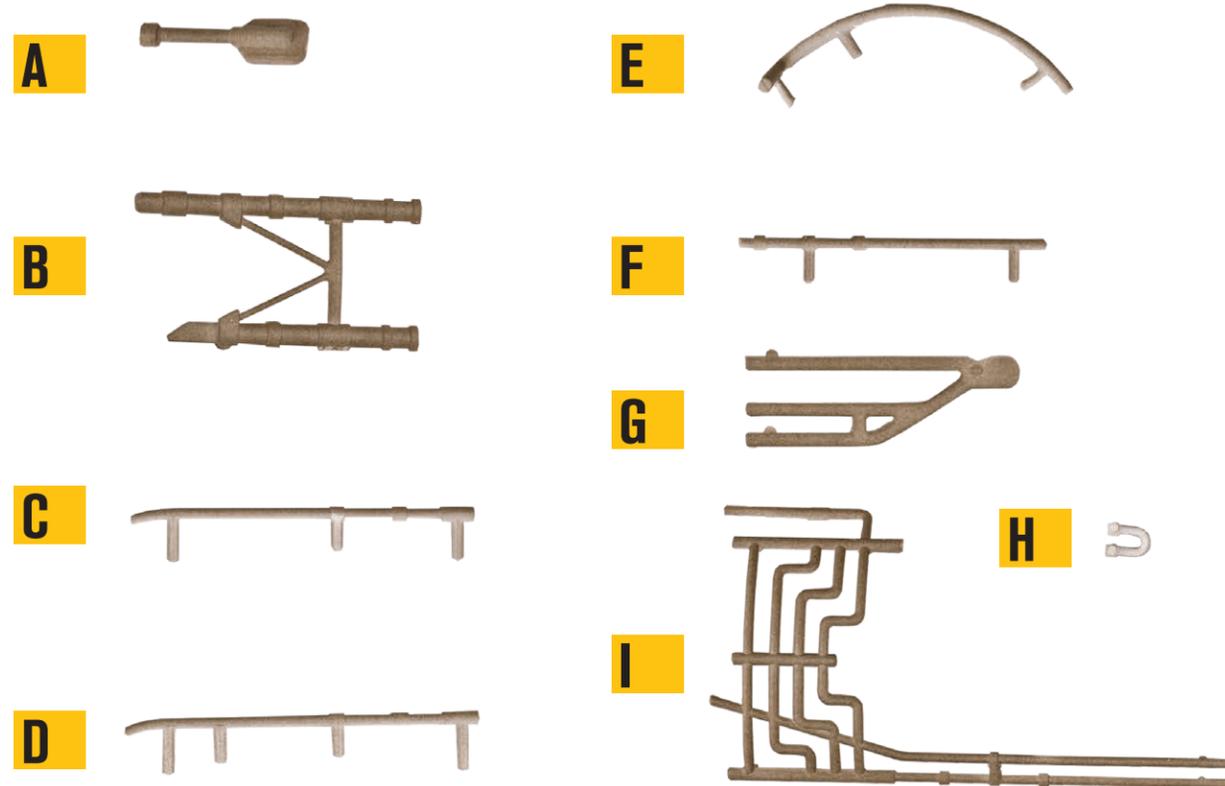
パーツBには、エンジンケーシングの対応する穴に対応する4つのピンがある。



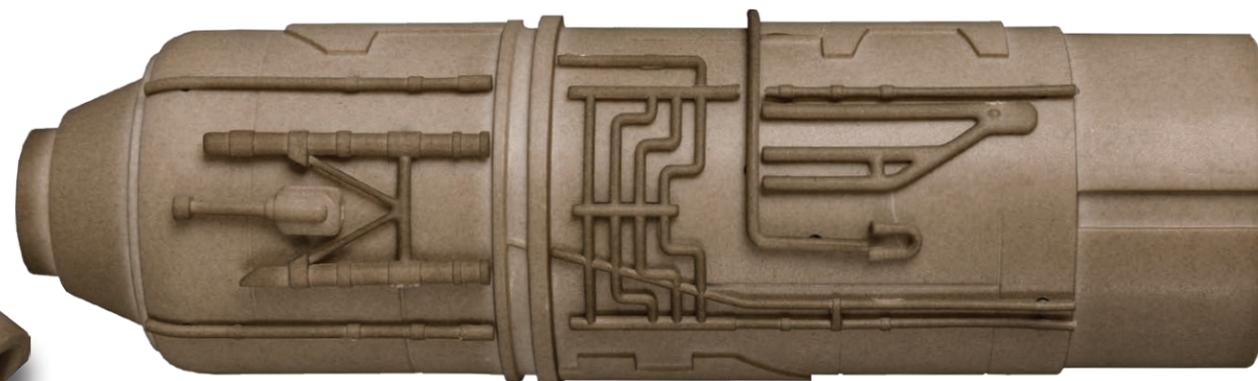
パーツBを所定の位置にしっかりと押し込み、残りの7つのディテールパーツもすべて同じように取り付ける。



これでこのステージは完了だ。次の段階でエンジン内部の組み立てを続ける。

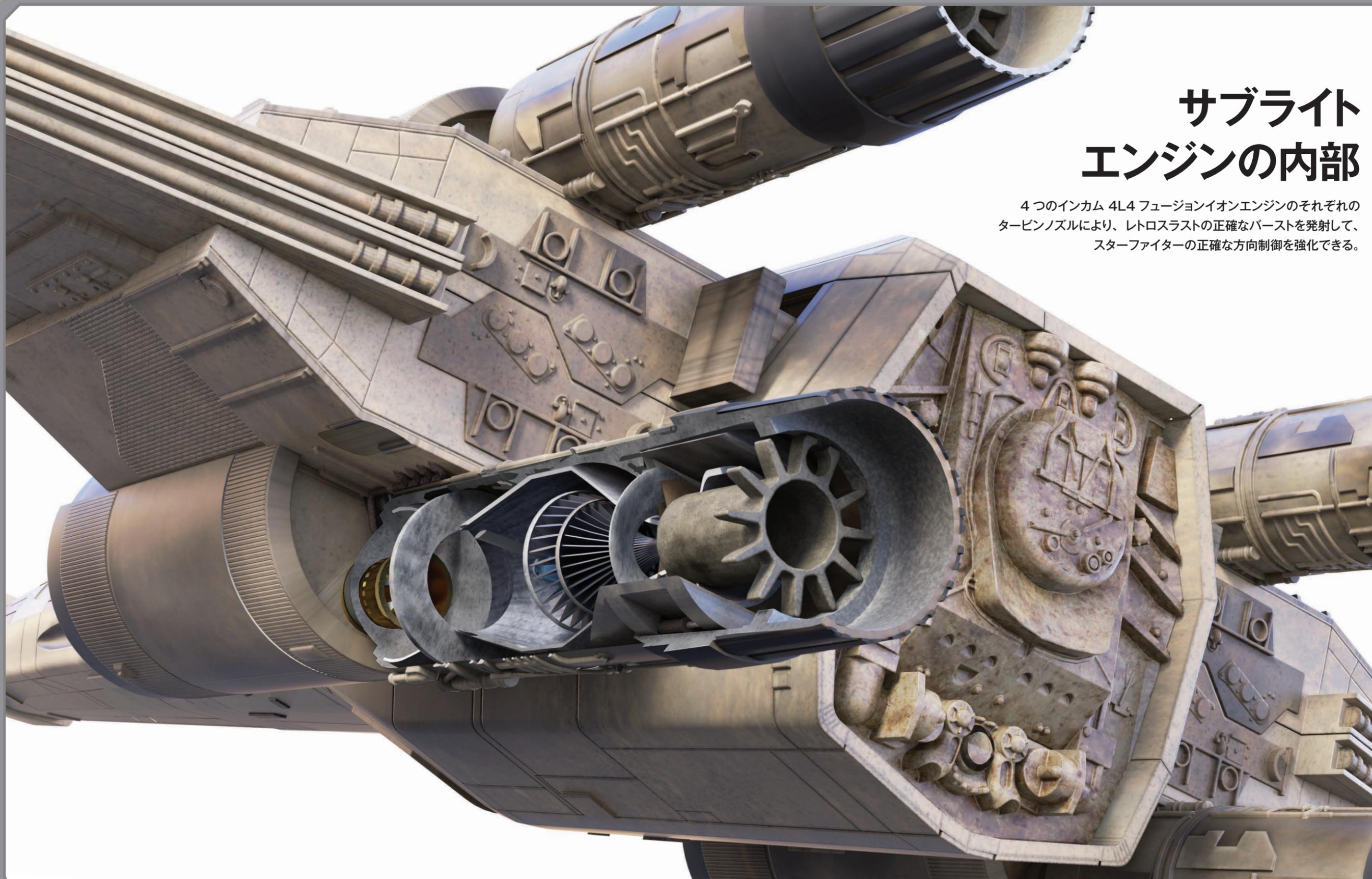


エンジンケーシングの写真で薄く示した部分は、ディテールパーツ(A~H)の対応する穴とスロットを示したものだ。



サブライト エンジンの内部

4つのインカム 4L4 フュージョンイオンエンジンのそれぞれのタービノズルにより、レトロスラストの正確なバーストを発射して、スターファイターの正確な方向制御を強化できる。

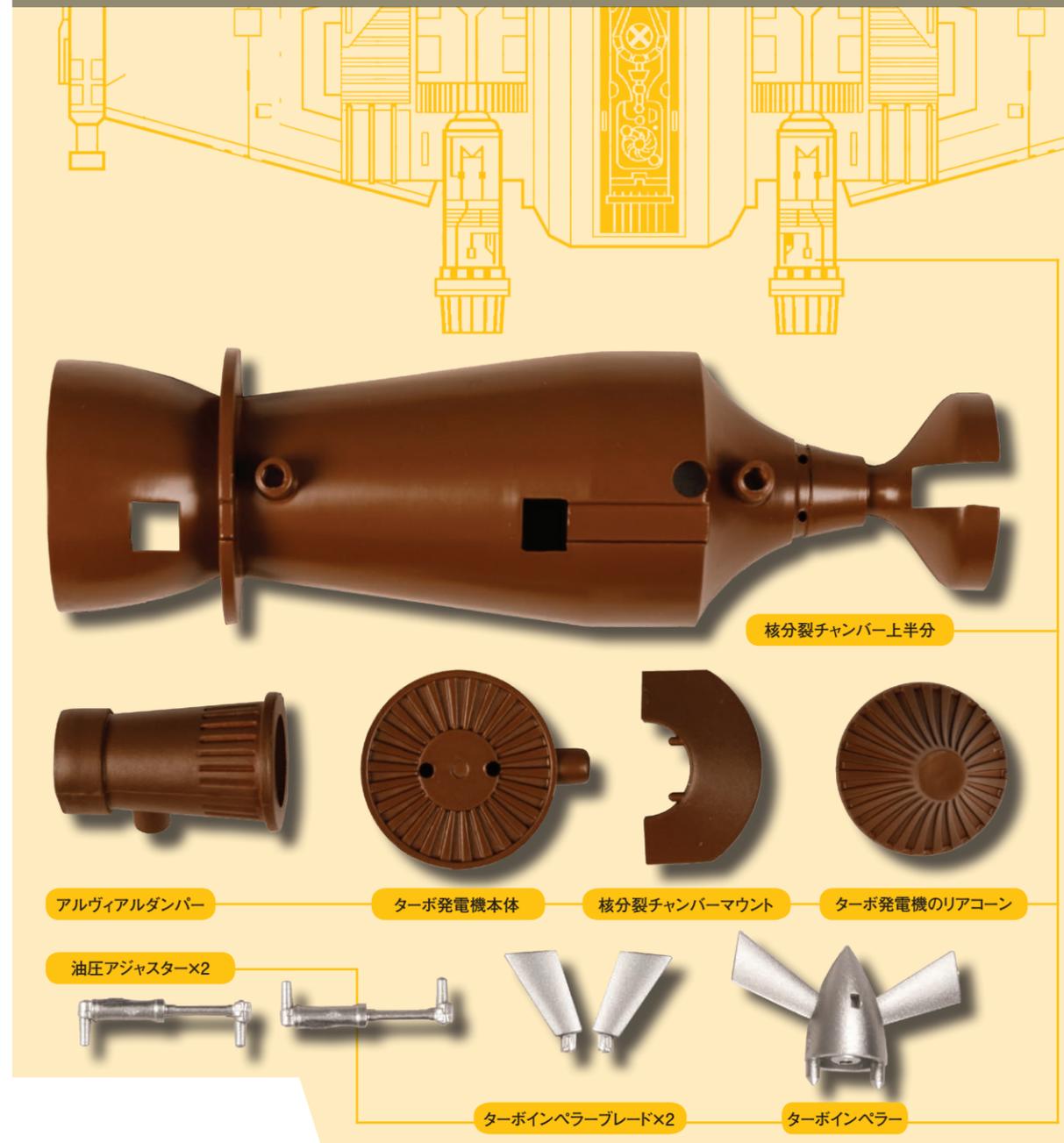


左舷下翼エンジン②

このステージの主な内容は、フュージアルスラストエンジンの核分裂チャンバーの上半分である。また、ターボ発電機とそのフィン付きインペラなど、それに付随するいくつかのディテールパーツがある。

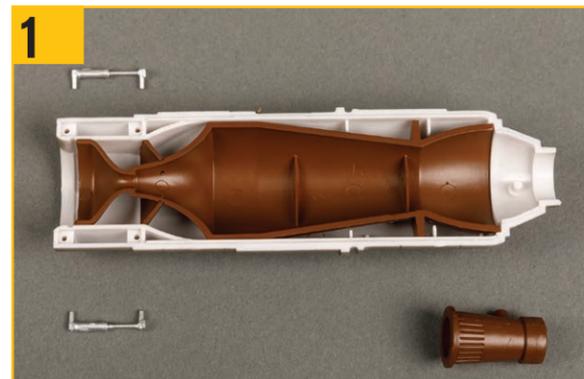
ステージ26の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



エンジンの組み立て

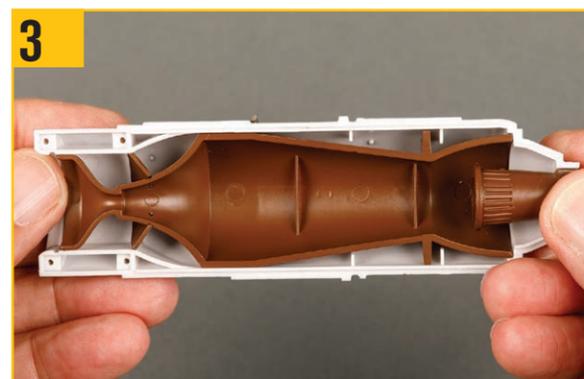
エンジンの後半部分は前半部分と同様の方法で組み立てられ、すべての部品はピンを穴に押し込むことで取り付けられる。



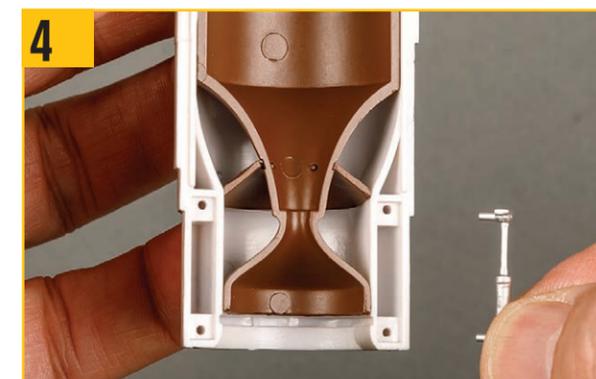
アルヴィアルダンパーと2つの油圧アジャスター、ステージ25で組み立てた部品を用意する。



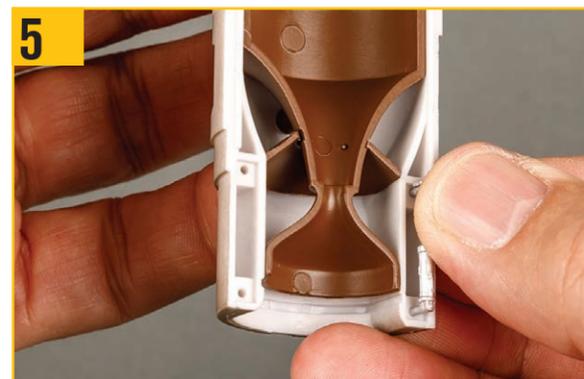
アルヴィアルダンパーには、エンジンケーシングから突き出ているピンと一致する取り付け穴がある。



しっかりと部品を押し込む。



油圧アジャスターの2つのピンを写真の2つの穴に合わせて、油圧アジャスターが正しい方向にあることを確認する。



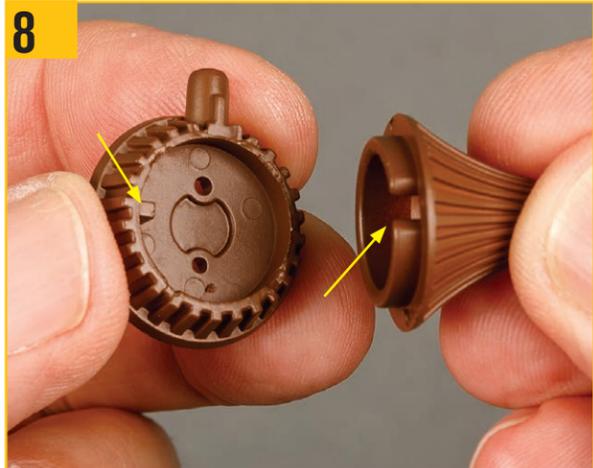
油圧アジャスターを穴にしっかり押し込む。



同様に、もう一方にも2つめの油圧アジャスターを取り付ける。エンジンの内部は写真のようになる。



今回提供された残りの部品を用意する。



リアコンとターボ発電機本体の、写真示された凸部と凹部を合わせて取り付ける。



両パーツをしっかりと押し込む。



ターボインペラーの2本のピンをターボ発電機本体の対応する穴に合わせる。



両パーツをしっかりと押し込む。



インペラーブレードの1つをターボインペラーの長方形の穴に取り付ける。



もう一方のブレードを反対側に取り付ける。



組み立てたターボインペラーは写真のようになる。



核分裂チャンバーには、ターボ発電機のピンに合う鍵穴型の取り付け穴がある。



ターボ発電機を所定の位置に合わせて、しっかりと押し込む。



核分裂チャンバーマウントの2つのピンを核分裂チャンバーの環の対応する穴に取り付ける。



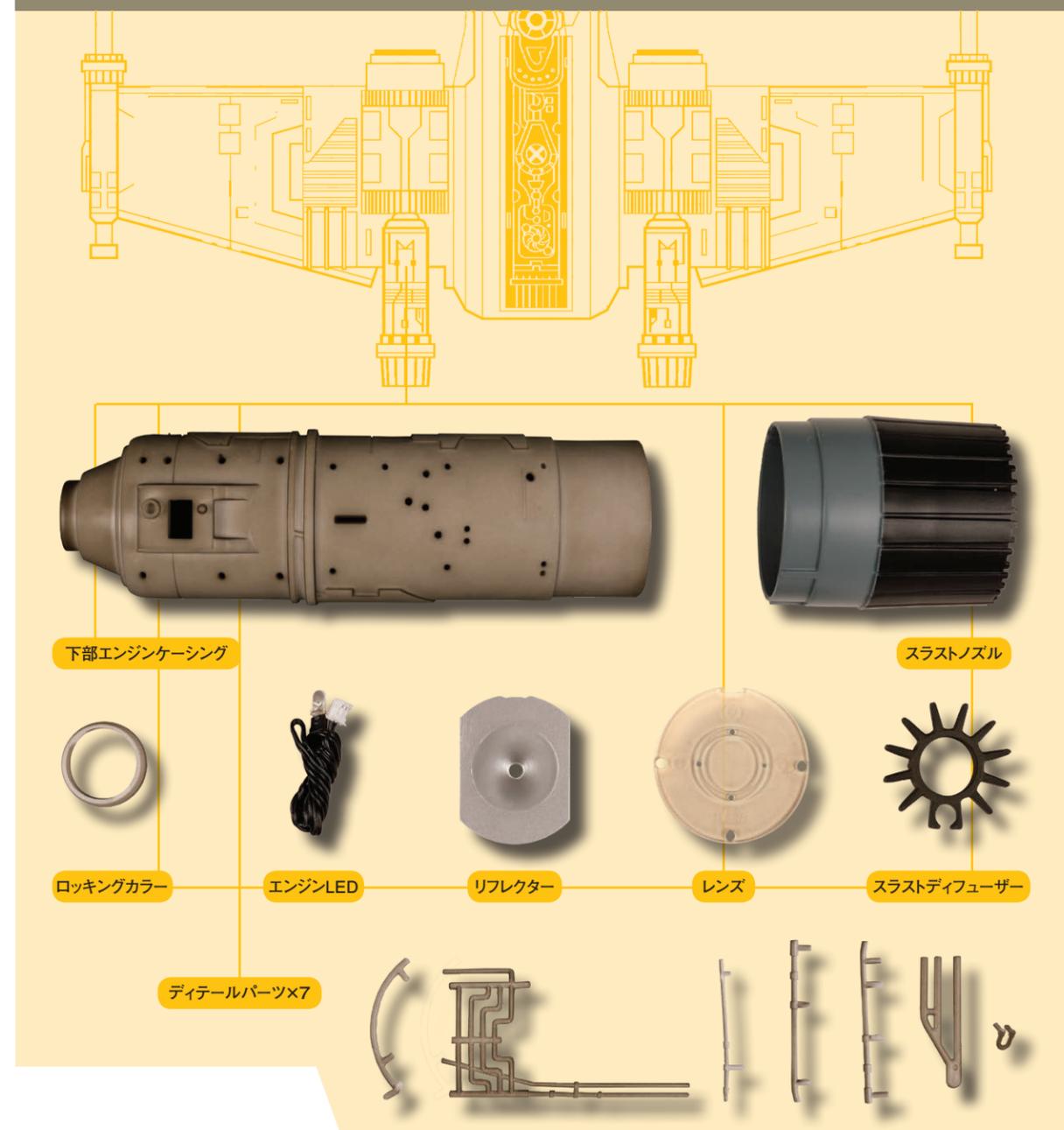
これでこのステージは完了である。次のステージでエンジン内部の組み立てを続ける。

左舷下翼エンジン③

このステージの内容は、Xウイングの4つあるサブライトエンジンの2番目のエンジンの後部を仕上げるのに必要なパーツを提供する。さらに外部ケーシング及びスラストノズルに加えて、エンジンの内部照明効果を実現するLEDと光学部品を組み立てる。

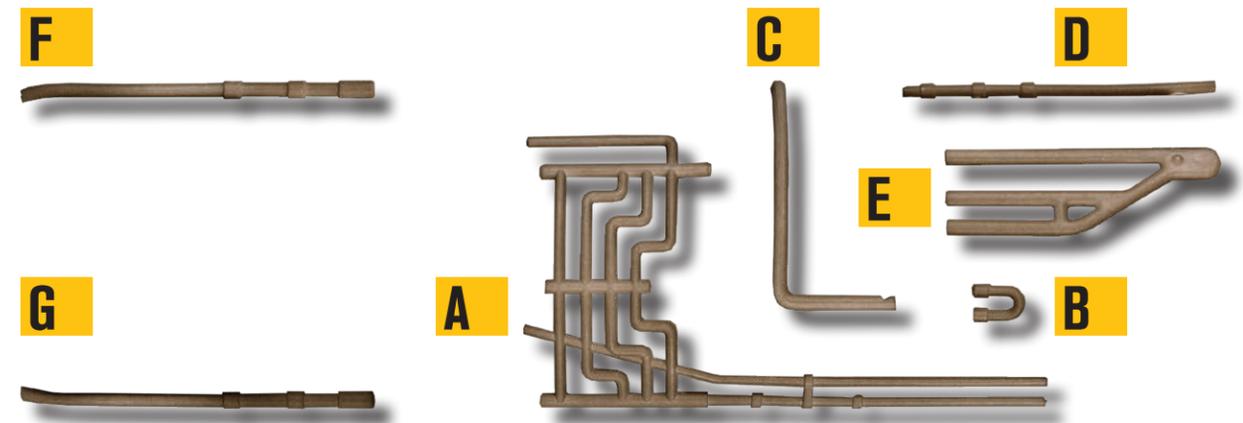
ステージ27の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



ケーシングの仕上げ

ステージ26と同様に、エンジンケーシングの外側はディテールパーツで覆われる。今回は内部部品を取り付ける前にそれらを取り付ける。



エンジンケーシングの写真で薄く示した部分は、ディテールパーツ(A~G)の対応する穴とスロットを示したものだ。

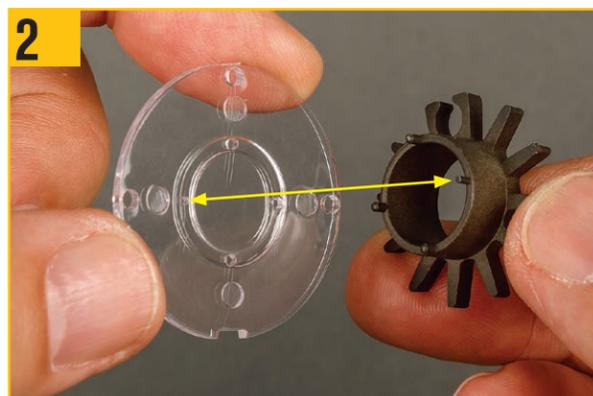


エンジンの組み立て

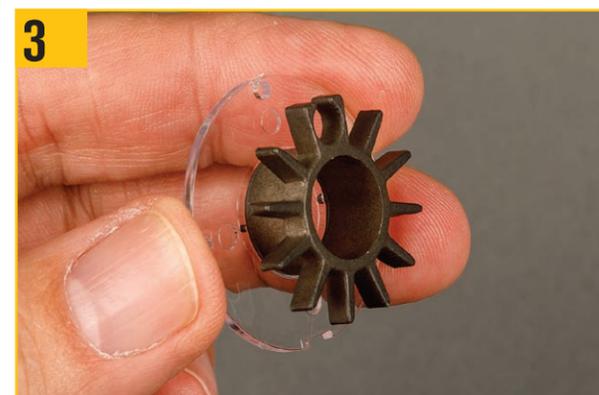
これで、エンジンを発光させる照明システムを組み立て、ステージ 25 および 26 のすべての内部部品を組み立てることができる。



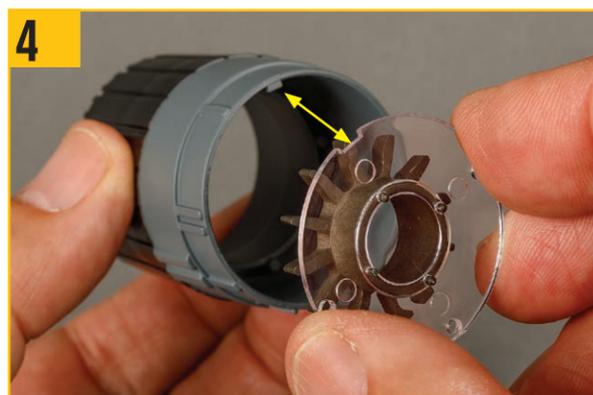
今回提供されたすべての部品と、ステージ25および26で組み立てた部品を用意する。



スラストディフューザーの4つのピンを写真のようにレンズの穴に取り付ける。位置決めのため1本のピンは他のピンよりも小さいので、それを確認して取り付ける。



両パーツをしっかりと押し込む。



写真のように、レンズのノッチをスラストノズルの内部リブに合わせる。



レンズを所定の位置に取り付ける。



レンズをしっかりと押し込む。



エンジンLEDを用意する。



LEDの先端をリフレクターの穴に取り付ける。



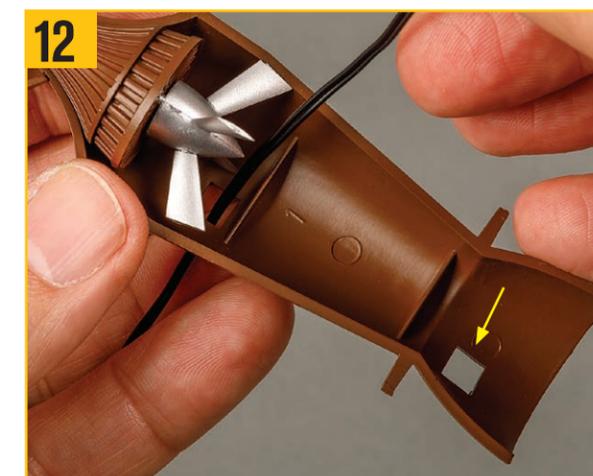
LEDの先端が反対側に出るようにする。



矢印の付いたノッチの反対側へ、リフレクターの曲線に沿ってワイヤーを慎重に曲げる。



ステージ25で提供の核分裂チャンバーの穴にプラグを差し込む。



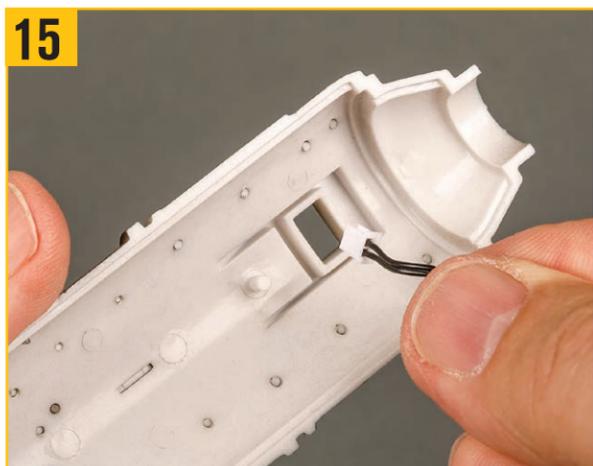
矢印で示されているもう一つの別の穴に向かってリード線を引っ張る。



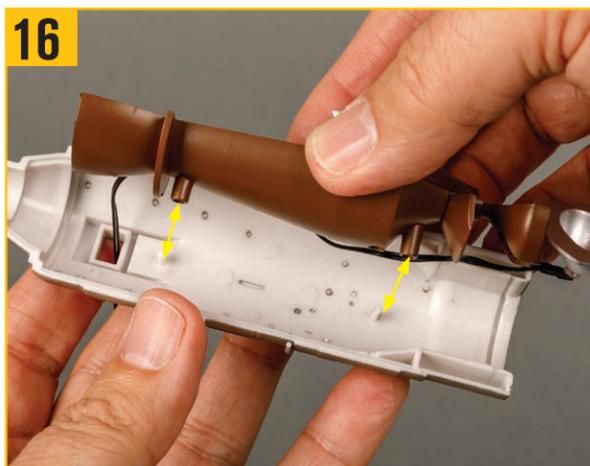
ステップ12の穴にプラグを差し込む。



リフレクターがこの写真の位置にくるまでワイヤーを通す。



今回提供した下部エンジンケーシングの穴にプラグを通す。



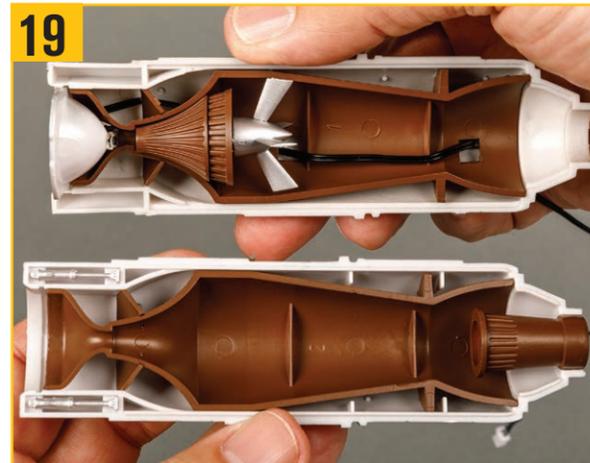
ワイヤーを挟まないように注意しながら、核分裂チャンバーの2つの取り付け用突起部をケーシングのピンと合せる。



核分裂チャンバーを写真の位置に押し込む。



リフレクターの湾曲した端をケーシングの写真に示すスロットに取り付ける。矢印の付いたノッチのある端が上部にくる事を確認する。



エンジンの両半分を写真のように並べる。



そして、リフレクターがエンジンケーシングのスロットに確実に収まるようにする。



スラストノズルをエンジン部品に完全に押し込み、矢印のついた凸部と凹部が揃うようにする。



エンジンのもう一方の端にロックカラーを取り付ける。



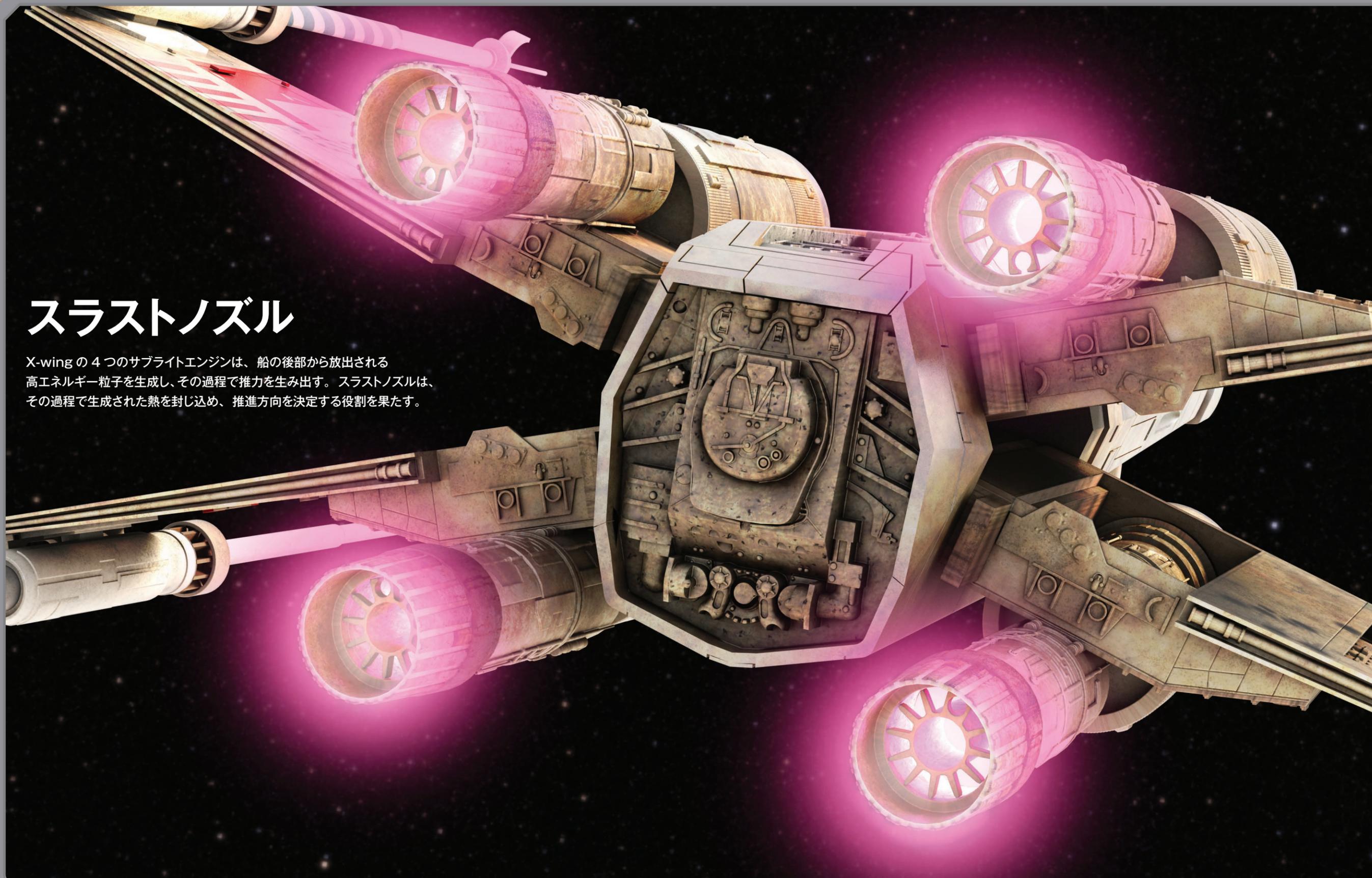
前のテストで使用したバッテリーボックスを用意し、エンジンLEDからリード線を差し込む。



ライトが点灯し、ディフューザーが赤い光で満たされる。これでこのステージは完了だ。エンジンをバッテリーボックスに接続したままにしないよう注意。

スラストノズル

X-wing の 4 つのサブライトエンジンは、船の後部から放出される高エネルギー粒子を生成し、その過程で推力を生み出す。スラストノズルは、その過程で生成された熱を封じ込め、推進方向を決定する役割を果たす。

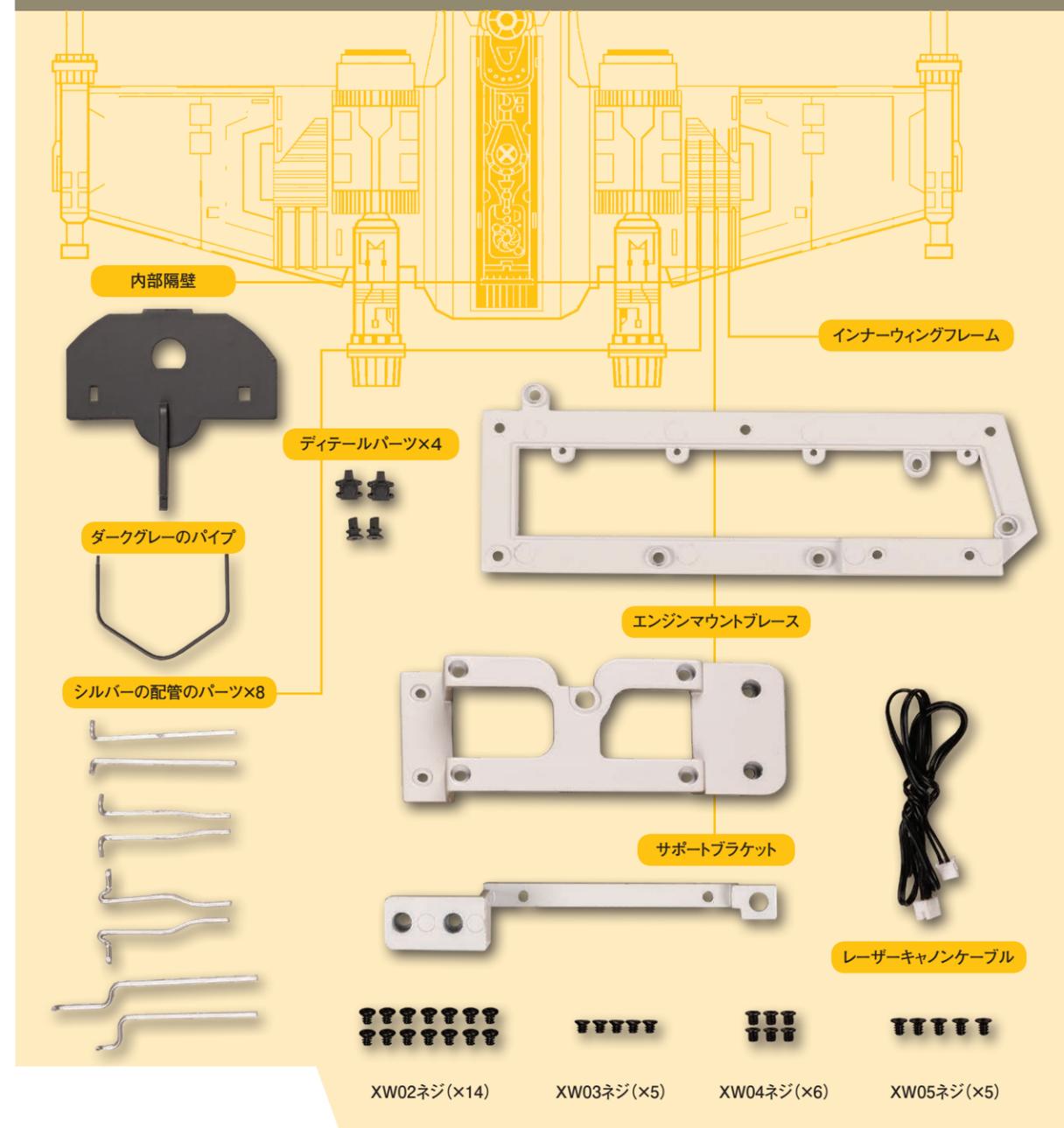


左舷下翼マウント

このステージの内容は、左舷下翼用の3つの追加フレームに加えて、エンジンに加えるディテールパーツが含まれる。また、レーザーキャノンの内部ライトに電力を供給するために使用されるケーブルと、部品を固定するための4種類のネジがある。

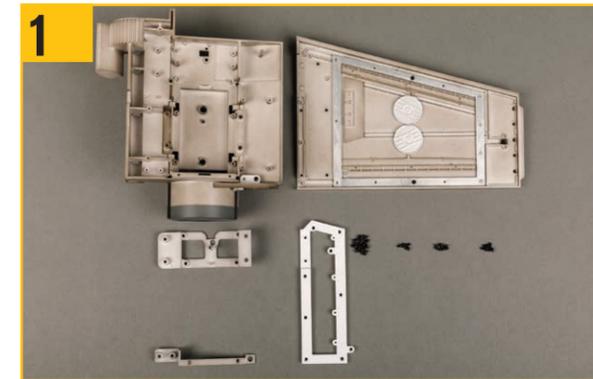
ステージ28の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



翼の組み立て

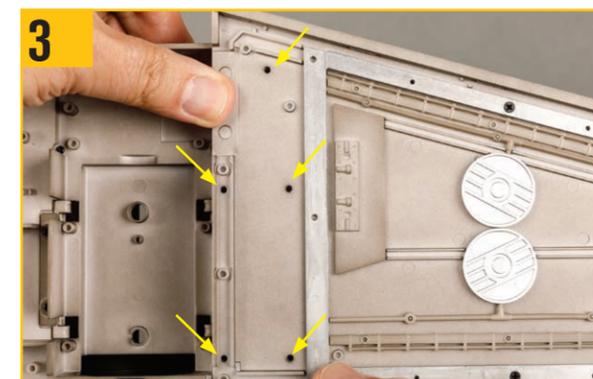
翼の強化と、フューリアルスラストエンジンをサポートする3つの追加フレームを取り付け、翼端レーザーキャノンの配線を追加する。



今回提供されている3つのエンジンマウントとネジ、さらにステージ22と24の翼の部品を用意する。



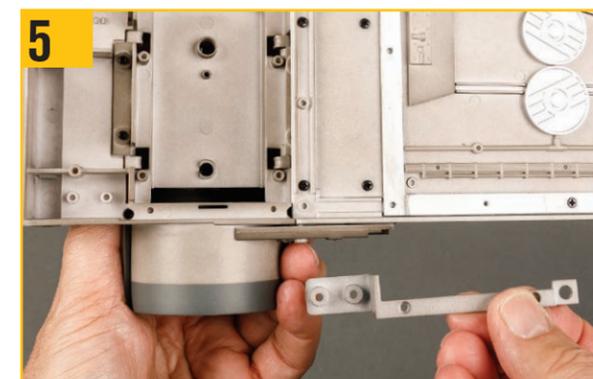
写真のように翼とエンジンマウントを用意する。



パーツを合わせて、写真で示されている5つの穴がエンジンマウントの突起と揃うようにする。



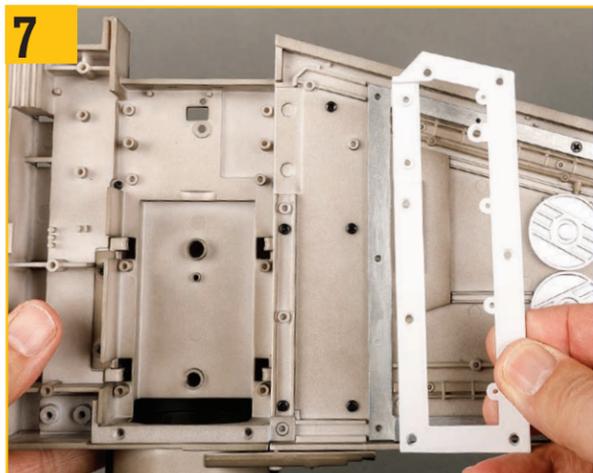
5つの穴すべてをXW02ネジで固定する。



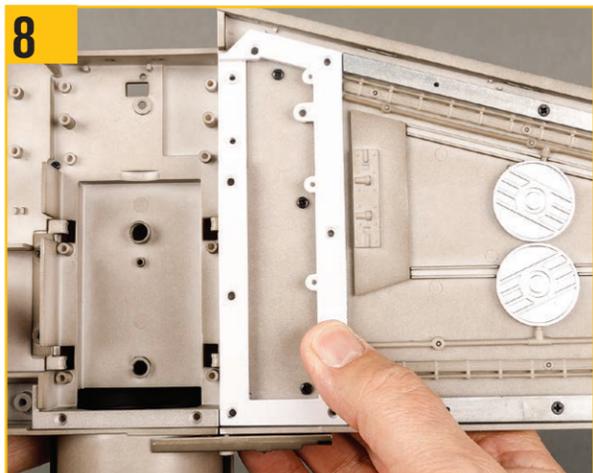
サポートブラケットを用意する。



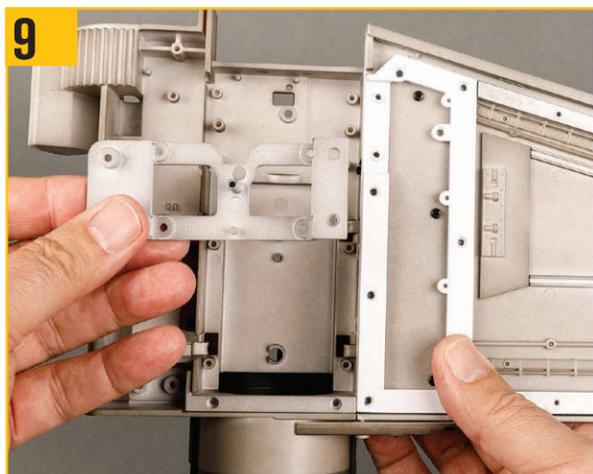
そして写真のようにエンジンマウントに取り付ける。



7 インナーウィングフレームを用意する。



8 そして、写真のように外翼フレームと先ほど装着したサポートブラケットの上に装着する。



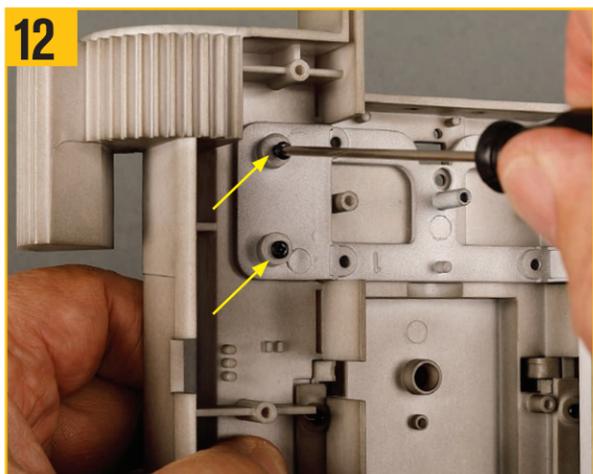
9 エンジンマウントブレースを用意する。



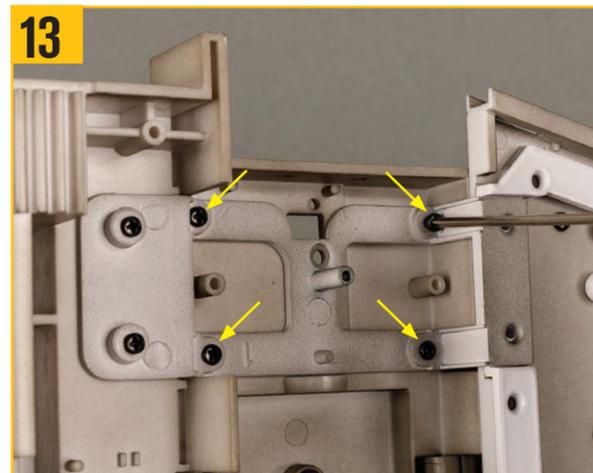
10 写真のように、エンジンマウントと先ほど取り付けしたインナーウィングフレームの上に取り付ける。



11 写真の2つの穴をXW02ネジで締めて、サポートブラケットを固定する。



12 次に、写真の2つの穴にXW02ネジをねじ込み、エンジンマウントブレースを固定する。



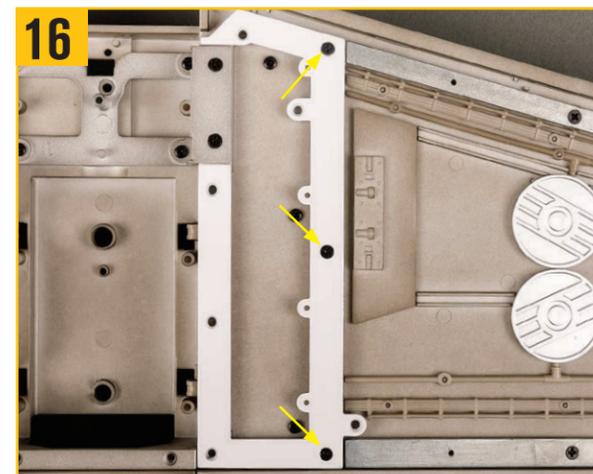
13 続けて写真の4つの穴をねじ止める。



14 エンジンマウントブレースと内側のウィングフレームの写真の2つの穴をXW04ネジで締める。



15 XW04ネジでインナーウィングフレームを固定する。



16 写真の3つの穴すべてねじ止める。



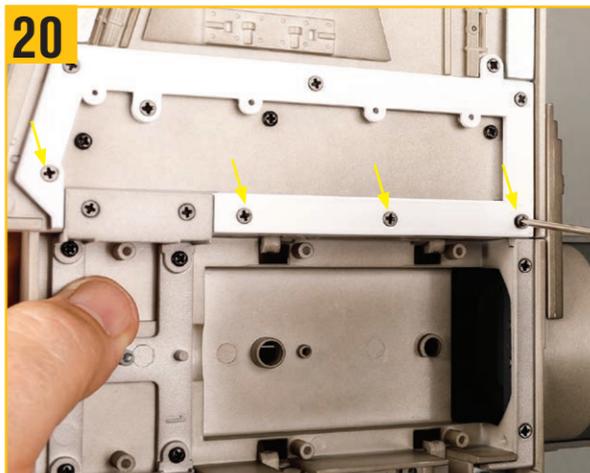
17 XW03ネジを写真の穴に通して、インナーウィングフレームをウィングパネルに固定する。



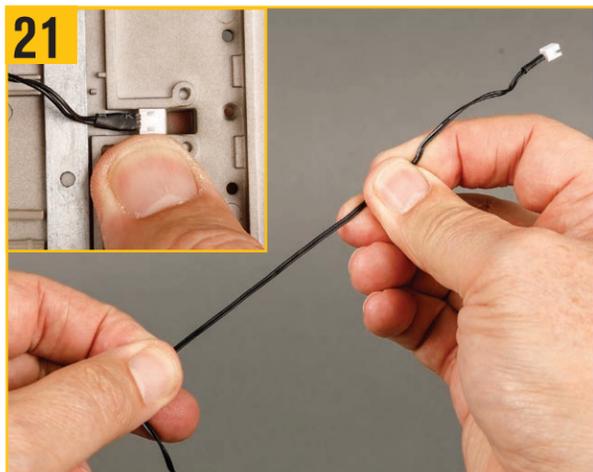
18 写真の穴をもう1つのXW03でねじ止める。



サポートブラケットの写真の2つの穴をXW03ネジで締める。



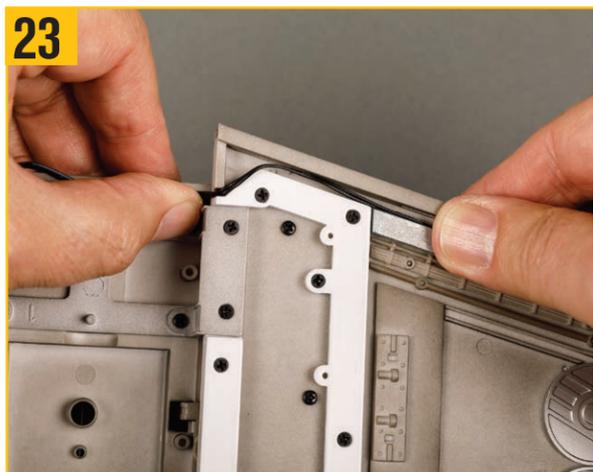
最後に、XW05ネジでインナーウィングフレームの写真の4つの穴をねじ止める。



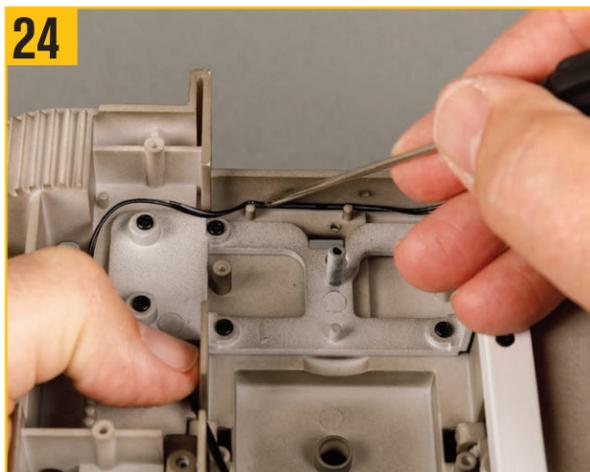
レーザーキャノンケーブルを用意し、まっすぐにして、端のプラグを翼端の穴の近くの凹部に押し込む。



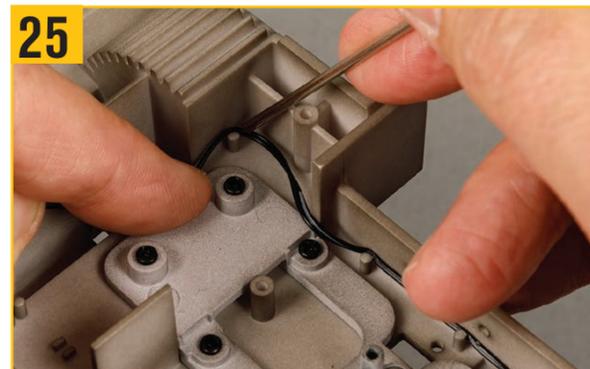
必要に応じてドライバーの先端を使用して、リード線を翼の外縁の周りに配線する。



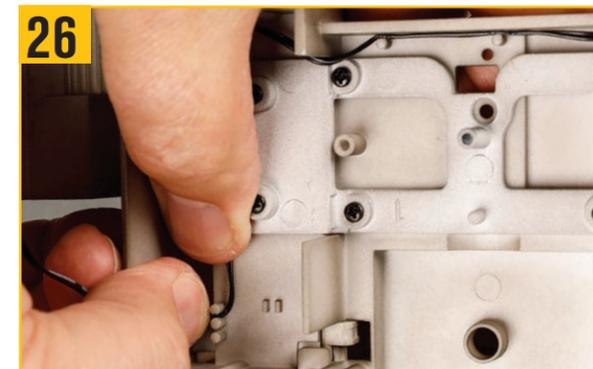
エンジンマウントにとどくまで、隙間に沿ってケーブルを配線する。



必要に応じてドライバーの先端を使用して、ケーブルを翼の外縁の周りに這わせながらエンジンマウントまで配線する。



エンジンマウントの角まで進み、写真のように配線する。



配線を翼の根元の中央に戻し、3本の支柱のうち写真の2本の間に押し込む。



リード線は写真のように配線する。端のプラグは翼の付け根の中央の切り込みから出るようにする。



これでこのステージは完了だ。写真右に示すように、車台のドアが自由に開く状態で、翼は写真のようになる。